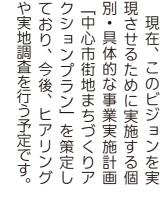




ビジョンについて





ビジョンになりましないまち」になり、ないまち」になり、ていりことで「こっかな暮らしのシーン せて、 まち」になり、 くことで「ここにし 今ある るものを使い農業る人、それで ノーンを作

つ

中山道を新たな価値創造のために「つかう」

ビジョンの実現に向けて

先人が使ってきたまちなかを、時代に合わせて 使うことで磨き上げます。中山道沿いにある 歴史・文化・街並みを使って、ここにしかない ものを受け継ぎ、次につなげていきます。



楽しくまちを歩くために「つかう」

まちなかを、歩きやすく住みやすくします。 居住や観光において、歩きやすいまちにする ことで、たくさんの人を集めます。 人があつまることで、そこに新たな楽しみが 生まれます。



まちの玄関・ロビーとしておもてなし のために「つかう」

まちなかを、人が行き交う場所にします。 駅前はまちにとっての「玄関・ロビー」のような場所です。 まちの雰囲気を伝え、行き交う人にやさしいおもてなしの場所 にします。



中心市街地活性化

間商業振興課(☎内線4266)

まちなかをみんなでつかって、それぞれの暮らしをつくっていく。 その積み重ねが「ここにしかないまち」になる。

ために、 いませんでした。どの理由であまり使われて めに、こども、学生、事このような状況を変える しかないまち」

まちなかで暮らす

が「使いづらい」「使えるさんあるものの、その多く「魅力」となるものはたく 調査を行い、現状とニーズ計調査の結果の活用や実地感じていることや考えてい感じていることや考えていまちなかに関わる方々が今まちなかに関わる方々が今 なかを知るために勉強し、たっては、これまでのまちこのビジョンを作るにあ を把握し. した。 近たうえで検討-5行い、現状とニー

が完成しました。にしかないまちにみんなでつかうこ

こどものワクワクのために「つかう」

まちなかを、親子ですごしやすくワクワクできる 場所にしていきます。ひと・まちテラスをはじめ、 公園や広場、河川、時にはまちなか全体を使って、 親子に遊びと体験の機会を作ります。



学生の学びのために「つかう」

まちなかを、学生が学びの機会をつくる居場所にします。 まちをつかって学び、学生とまちが共に成長する場所に することで、常に新しい視点を持ち続け、 変化していくことができます。



新しく事業を始めるために「つかう」

まちなかを、挑戦者を応援し育てる場所にします。 使いやすいまちなかを作り、リノベーションや スタートアップなどのサポートを行うことで、 皆さんのビジネスやライフスタイルに インパクトを与えます。

広報 なかつがわ 2023年 7月